

協議会 だより

令和4年1月20日 【No.3】

発行者：富士市障害者自立支援協議会事務局
問合せ：富士市障害福祉課 TEL:0545-55-2761
fu-syougai@div.city.fuji.shizuoka.jp



●会長挨拶

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、当協議会へのあたたかいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年もまだまだコロナウィルス対策、感染症対策の継続が必要な状況ですが、地域や社会との繋がりを大切にし、各専門部会・連絡会等が中心となり、当協議会における様々な活動を行っていきたいと思います。障がいのある方々が安心して生活できる共生社会を目指し、引き続き地域から発生する課題等にも取り組んでいきたいと考えております。

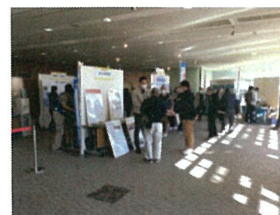
本年も、各関係者様、各地域の皆様からの変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

会長 藤巻 孝仁

部 会

社会参加部会

社会参加部会では、イベントや企画を通じて当事者や関係者・一般の方々と関わる機会を提供してきました。しかし、昨年と同様ほとんどのイベントがコロナウィルスの影響で中止や急遽キャンセルとなっております。その中で6月19日の富士宮社会福祉協議会との交流会や、11月20日に開催したふじBousai 2021に参加しました。主に精神障害の当事者が参加されており、富士宮市社会福祉協議会や地域活動支援センター・ボランティア・一般企業等の方々との関わりや交流がありました。来年度以降は、3障害の方々が気軽に参加しやすいイベントや企画作りを行っていく予定です。



研修部会

研修部会は、今年度も新型コロナに振り回された一年ではありましたが、計画していた3つの研修を無事に終わることができました。今年度はZOOMを使っての研修や、講義を受けての実践報告会など、研修の形を工夫した一年でもありました。研修後のアンケートでは「知識を増やしたい」「事例を通して学びたい」という要望が多く寄せられています。新型コロナの影響で、「話し合う」ということが難しい状況ですが、「研修に参加して良かった!」「自立支援協議会の研修は面白いよ!」と評判になるような研修を次年度も企画していきたいと思っております。

こども部会

今年度のこども部会は定例会とワーキング会議を毎月交代で実施しています。ワーキングでは触法・虐待児童の居場所や支援について検討しています。支援経験のある事業所にアンケートを行い、今後の支援のヒントとなるような事例集を作成することにしました。定例会では発足2年目となる部会の役割をまだ模索しながらも、地域課題をいかに抽出していくか考えてきました。こども支援連絡会をはじめ、他機関からも課題となるような話題を頂けるようになり、来年度は未就学児の支援について考えたいと思っております。興味のある方はぜひご意見ください。

就労部会

下半期の活動は、感染症の状況を見ながら、11月はZOOMにて、12月、1月は参集にて部会を実施しました。第3回連絡会開催について検討したり、地域課題の共有・検討、情報交換等を行いました。具体的には、各事業所のアセスメント表等の情報交換を行い、利用者が希望する働き方を実現するため、適切な事業所や職場を選択できるよう、支援者が就職に向けての視点観点の共有を図っていくことや、本人も自己評価をする機会が必要ではないかとの意見が上がりました。2月、3月も部会を開催し、今年度の課題を引継ぎ、来年度の計画を検討していきます。

地域生活部会

12月21日にオンラインイベント「近所のあの子はどこに行った？」を開催。12名の参加。

***小さい頃、近所の障害のあるあの子と一緒に遊び、一緒に学んでいた気がするけど…

あれ？いつの間にかいなくなっていた？そんな経験はありませんか？***

お二人の障害当事者（脊髄性筋萎縮症と筋ジストロフィー）を招き、生い立ちの中で、お二人が感じた親の抑圧やインクルーシブ教育の欠如、選択すること・失敗することの大切さ等を話していただきました。その後、皆さんで感じたことを共有できる時間を持ちました。

連絡会

こども支援連絡会

with コロナで活動を前進。『関係機関の連携』『サービス情報の周知』『地域課題の抽出』『支援者のスキルアップ』。コロナ禍での活動の進め方もわかってきました。

グループホーム連絡会

コロナ禍でも連絡会を開催し、事業所紹介や冊子作成、困難事例等の話し合いを行いました。その結果、事業所間のつながりが出来たと思いません。来年度も継続していきます。

居宅サービス連絡会

日々の支援の中での困り事や支援方法など、相談や支援交換を行っています。来年度は全体研修を目標に取り組んでいきます。

就労連絡会

令和4年1月21日に就労移行、就労継続支援A型事業所を対象にZOOMにて第3回連絡会を開催しました。来年度はより話題を深められるような工夫を試みたいと思います。

日中支援連絡会

9月21日に第2回生活介護事業所情報交換会をオンラインで開催。7事業所が参加。情報共有でき有意義な場となり、今後は連絡会として活動していく予定です。



事務局から

〔第1回全体会議（ミニ勉強会） 10月1日〕

「自分たちも参加できる研修会を開いて欲しい。」と全体会議に参加されている方々からのご要望におこたえし、ZOOMで勉強会を開催しました。『ネットトラブルにあわないために』と題し、消費生活センターの相談員から、わかりやすくお話ししていただきました。当日参加できなかった方や、もう一度聞きたいという方のためにオンデマンド配信も行いました。

〔障害者週間記念事業 12月4日（2部構成）〕

第1部は、盲導犬のデモンストレーション、盲導犬との歩行・点字体験、福祉機器の展示を行いました。体験することで、より深く学んだり考えたり、心に残る時間を過ごすことができました。

第2部は、ドキュメンタリー映画『だってしょうがないじゃない』の上映とトークセッションを行いました。「その後はどうなったの…」と気になった方も多く、トークセッションで坪田監督からお話をしていただきました。あっという間に時間が過ぎてしまい、まだまだ話したりない人は居残りトーク会で時間の許す限り語り合いました。詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

